### 記載例

別記第6号様式(第10条関係)

令和6年●月●●日 支援対象者認定通知書に記載の認定番号 認定番号 12345 住 所 新潟市中央区新光町4番地1 氏 名 新潟 太郎

新潟県Uターン促進奨学金返還支援助成金交付申請書兼実績報告書

新潟県Uターン促進奨学金返還支援助成金交付要綱第10条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請(報告)します。

なお、この申請書に記載の事項は、事実に相違ありません。

また、新潟県が必要と認めるときは、下記2(3)の記載内容について、新 潟県から市町村に確認することに同意します。

記

1 助成金交付申請額 ※別紙「助成金交付申請額算出表」のとおり

金 ●●●千円

別紙「助成金交付申請額算出表」で算出された額(千円単位)

- 2 県内居住、就業状況(申請年度の4月1日現在)
- (1) 住 所 新潟市中央区新光町4番地1

4月1日現在の住所を記載 ※上記と同じ場合は「上記と同じ」と記載

(2) 就業状況 ※該当する項目にチェック (✔) をしてください。

		ア	県内に本社を有する会社等に就職
該当の項目	┢		会社等の名 称: <b>●●株式会社</b>
に ✔ を 入 <b>/</b> れ、必要事			勤務地:■■市●●
項を記入		イ	県内の個人事業者に就職
			個人事業主氏名:
			勤務地:
			屋 号:
		ウ	県外に本社を有する会社等の県内の事業所等に、県内での勤務
			を条件に就職
			会社等の名 称:
			勤務地:
		工	県内で個人事業(農業、漁業など)を営む、又は、事業専従者
			個人事業の内容:
		オ	県内に本社を有する会社等を設立・経営
		J	会社等の名 称:
			所在地:

(3) 市町村からの奨学金等に係る補助金等の交付状況 奨学金等に係る市町村の補助金の交付を

該当の項目 に**ノ**  受けている 受けていない

お住いの市町村へ補助金受給の有無を 照会する場合があります

3 助成金の振込先

 $\square$ 

切成金の板込先							
口座名義人	(カタカナ) ニイガタ タロウ						
	(漢 字) 新潟 太郎						
住 所	〒950−0965						
	新潟市中央区新光町4番地1						
電話番号	090-280-5635						
金融機関	第四北越銀行など、合併等にともない支 店名が変わる場合がありますので、 <b>合併</b>						
	活名が変わる場合がありますので、 <u>音研</u> <b>後の支店名を必ず確認</b> してください。 支店						
預金種別	1 普通 2 当座 3 貯蓄						
口座番号							

注:口座名義人は申請者本人としてください。

#### 4 添付書類

☑ 本人確認書類(運転免許証又はマイナンバーカード等の写し)

申請者分の 一型 住民票の写し

H

☑ 勤務証明書(別記第7号様式)(2(2)ア~ウに該当する方)

- □ 勤務を証明する確認書(勤務証明書の事業主の押印を不要とする代わり に提出する場合) ▲
- □ 個人事業の開業・廃業等届出書の写し(初回申請時のみ)及び確定申告 書の写し(2(2)エに該当する方)
- □ 商業登記簿謄本 (2(2)オに該当する方)
- ☑ 奨学金等の返還を証するもの及びその返還額(利息及び高等専門学校の1年から3年在学時に貸与されてものを除く。)が分かる明細書
- □ その他必要な書類

勤務証明書(別記第7号様式)の事業主の回については以下のとおり ①事業主の回が**ある**場合⇒**勤務証明書のみ**を提出

②事業主が印を**省略した**場合

⇒**勤務証明書**及び**勤務を証明する確認書**(<u>必要事項を記載し、該当</u>する書類を添付)を提出

# 記載例

## 助成金交付申請額算出表

県内で就業した日の属する年度の前年 度末(3月31日)時点の奨学金等の返 還残額(利息及び高等専門学校の1年から 3年在学時に貸与された奨学金等を除く。)	円	A
A×1/2	円	В
Bと「120万円」を比べ、少ない方の金 額	印字済み	С
これまでに助成を受けた金額の累計額 ※該当する場合は、交付決定通知書の写しを 添付	円	D
C-D	円	E
交付申請年度の前年度における奨学金等の返還額(利息及び高等専門学校の1年から3年在学時に貸与された奨学金等を除く。) 必要な書類は下記を参照	2023.4.1 ~ 2024.3.31 に返還し 学金等の額を記載 (対象は元金のみです! <sub>利息等は対</sub> (返還額を証する書類を添付)	
Fと「20 万円」を比べ、少ない方の金 額	円	G
EとGを比べ、少ない方の金額	円	Н
市町村からの補助金等の額 ※該当する場合は、交付決定通知書又は額の 確定通知書を添付	左記を参照し、金額を 円 それぞれ記載	I
H- I	円	J
Jの金額に千円未満の端数がある場合 は千円未満を切り捨てた額 (助成金交付申請額)	, 000 円	

注:「県内に転入した日」が「就業した日」より遅い場合は、「就業した日」 とあるのは「転入した日」に読み替えて作成してください。

## 返還額を証する書類の例

- **○日本学生支援機構⇒奨学金返還額証明書**(対象期間<u>「2023.4.1~2024.3.31」</u>で取得)
- **○母子・父子・寡婦福祉資金⇒償還計画表**(対象期間の領収日が印字されたもの)
- ○県奨学金⇒納入通知書兼領収証書の写し